

## 【令和5年度 多職種連携研修計画実績表】

目的（テーマ）および内容	形式				主催/共催	定員	参加者数	時期（実施日時）
	規模（会場）	形態	対象者	レベル				
（1）相互理解の促進								
①オープンカンファレンス	中規模 （市立函館病院2階講堂）	対話体験（事例報告）	医療・介護関係者	初級～上級	市立函館病院 と共催	100名程度	118名	11月29日（木）
② 研修会等コーディネート 各関係団体窓口一覧の内容変更の有無を確認	—	—	—	—	／	—	／	9月7日（木） 更新済み
（2）連携強化								
①着取り （ア）人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業 「本人の意向を尊重した意思決定のための相談員研修会 在宅医療・施設ケア従事者版 E-Field Home 函館開催 ～生活の場・暮らしの場におけるガイドラインの活用およびACP～」	中規模 （市民会館展示室）	混合型 （座学・GW・個人ワーク）	医療・介護関係者	中級～上級	ほ・なセンター と共催	80名程度	74名	6月10日（土）
（イ）ほこだて関係団体共催研修会 「病院の移行期からの在宅・施設場面での意思決定支援について」	大規模 （競輪場テレシアター）	対話体験型 （シンポジウム）	医療・介護関係者	中級～上級	ほ・なセンター ほか複数団体との共催	200名程度	123名	6月11日（日）
②着取り&連携強化 ・第8回函館市医療・介護連携多職種研修会 「点から線につながろう ～本人の想いを聞いていますか？連携による地域の変化と今後の課題～」	大規模 （函館国際ホテル）	対話体験型 （シンポジウム・GW）	医療・介護関係者	中級～上級	ほ・なセンター と共催	250名程度	176名	10月21日（土）
③入退院支援 （ア）「入退院支援連携強化研修会（ガイド編）」（退院支援分科会主催） 「関わっているその人のイメージ、スレているかも？ ～病院・在宅・施設間のスレないイメージの情報共有とは～」	小規模 （医師会病院5階講堂）	対話体験型 （GW）	医療・介護関係者	中級～上級	主催	40名程度	44名	11月17日（金）
（イ）「入退院支援連携強化研修会（サマリー編）」 ・函館市医師会 在宅医療医会 第1回研修会 「かかりつけ医の行う在宅医療 ～ICTの活用と多職種連携～」	中規模 （函館中央病院南棟8階講堂）	対話体験型 （シンポジウム）	医療・介護関係者	中級～上級	ほ・なセンター ほか複数団体との共催	100名程度	86名	9月29日（金）
・令和5年度 函館市医療・介護連携ID-Link活用推進研修会 「当院でのID-Linkの活用と今後の展望について」 ※各団体・機関との共催、退院支援分科会・情報共有ツール作業部会との協働	中規模 （市民会館大会講堂）	対話体験型 （シンポジウム）	医療・介護関係者	中級～上級	ほ・なセンター ほか複数団体との共催	100名程度	76名	12月2日（土）
④急変時対応（急変時対応分科会実務者会議主催） ・令和5年急変時対応研修会 「救急医療・救急搬送の現状について」	中規模 （競輪場テレシアター）	対話体験型 （シンポジウム・GW）	医療・介護関係者	中級～上級	ほ・なセンター と共催	100名程度	202名	R6年2月7日（水）
（3）多職種連携の専門性の向上								
（ア）在宅歯科医療連携室との意見交換会	小規模 （歯科医師会館）	対話体験型	医療・介護関係者	初級～中級	／	30名程度	／	6月29日（木） R6年1月18日（木）
（イ）函館市医師会病院地域医療支援病院講演会	小規模 （医師会病院5階講堂）	講師：センター職員	医療・介護関係者	初級～中級	出張講座	50名程度	／	9月21日（木）
（4）人材育成								
センター主催研修会への見学参加 ※各医療・介護系の学校への案内	随時	見学・座学講義	医療・介護学生 （教員）	未経験者	／	0名	／	随時

※ 新型コロナウイルスの状況等により、研修会の中止および開催時期、方法等が変更となる場合があります。

※ 例年実施している医療関係者・介護関係者それぞれを対象とした研修会は、「E-Field Home 函館開催」を実施したため、休止しました。